

# カメラ

ま ち の 出 来 事

あ ら か る と

広報たかはし

広報たかはし



## いろんな遊び楽しめたかな(6月20日 栄町商店街)

「わくわく子どもフェスタ 21」(同実行委員会主催)が開かれました。歩行者天国となった栄町商店街には、手づくり遊びや体験コーナーなど各コーナーにたくさんの親子連れらが集まり、いろいろな遊びを楽しんでいました。

商店街中央付近に設けられたステージでは、子どもたちがダンスや歌などを熱演しました。



## ふるさとの史跡を探訪

(6月20日 落合町一円)

落合地区の史跡などを歩いて学ぼうと、「ふるさとを歩こう～落合むかしめぐり～」(落合公民館・同まちづくり推進委員会主催)が開催されました。

赤羽根イナリ古墳、山中鹿介胴塚など同地区にある11の史跡などを歩いて回り、参加者は松前俊洋館長の説明に熱心に耳を傾けていました。

## 初夏の運動会

(6月22日 松原小学校)

松原地区の学園運動会と町民運動会が合同で行われました。

午前中は幼稚園と小学校の運動会。児童らは綱引き、かけっこなど懸命に競技し、全児童による一輪車乗りやダンスなど日ごろの練習の成果を披露しました。

午後は町民運動会が行われ、障害物競走やリレーなど出場者の全力プレーに、大きな声援が送られていました。



## 男女共同参画社会の実現を目指して

(6月25日 文化交流館)

男女共同参画週間(6月23日～29日)に合わせ、「男女共同参画社会啓発講演会」が開かれました。

岡山県男女共同参画推進センター所長の笹井敏恵さんが「男女共同参画社会の実現を目指して～ひとりひとりの豊かな人生のために～」と題して、共同参画社会の形成に取り組むことの重要性や必要性を、体験談をもとに話しました。



## ホタルと神楽の舞を堪能

(6月13日 ふるさとプラザ)

「漫画の郷大神楽&川合ホタル祭」(同実行委員会主催)が川上水と緑のふるさとプラザで開かれました。

毎年、領家川沿いにホタルが飛び交う時季に開催され、今年は19人の神楽太夫が、「猿田彦の舞」「八重垣の能」などを勇壮に舞い、詰め掛けた神楽ファンを魅了しました。

## 響け！ハーモニー

(6月27日 総合文化会館)

「第24回童謡まつりイン高梁」(市童謡まちづくり推進委員会主催)が行われました。今年は結成間もない「高梁男声合唱団ぐらんぱ」など、20団体が参加。童謡の美しいハーモニーや演奏が会場いっぱいに響き渡っていました。高梁で生まれた童謡「手をつなごう」の初披露、ゲストの「合唱団こぶ」(総社市)のステージもあり、エンディングでは客席も一つとなって「浜辺の歌」を大合唱しました。

来年秋には「第25回国民文化祭・おかやま2010」が開催予定。高梁会場では「童謡フェスティバル」のほか、「神楽フェスティバル」「漫画フェスティバル」が開かれます。



## アフリカでトマトの普及を

(7月7日 備中町平川ほか)

独立行政法人国際協力機構(JICA)の農業研修で、アフリカ5カ国から来日している7人の政府職員が、トマトの生産指導・技術普及の研修に訪れました。

研修員は備中町のJAびほくトマト選果場で、生産から流通までの流れや営農指導員の役割、選果作業の説明を受けました。また、同町平川の江草健治さんのトマトハウスで行われた栽培研修では、栽培や管理の方法などを熱心に質問していました。



## まちをきれいに

(6月26日 高倉町)

「高倉町クリーン作戦」(高倉地域まちづくり推進委員会主催)が行われました。毎年6月と11月の年2回実施されており、地域市民センター周辺や通学路をはじめ、町内各地でごみ拾いや草刈りなどが行われました。クリーン作戦には高倉小学校の児童や先生も参加し、一緒に清掃活動に汗を流していました。



## 青空にソバの花映えて

(6月14日 松原町松岡)

「春撒きそばの花見会」(松原そばの会主催)が開かれました。約90㎡の畑一面に植えた春まきソバの花が満開になる時季に合わせて、毎年開催しています。

会場では、手打ちソバの販売やソバの実演コーナーなどがあり、来場者たちは景色を楽しみながらソバの味を堪能していました。